07 社会人選抜／編入学者選抜

検定料 35,000円

航空・マネジメント学群および健康福祉学群保育専修の募集はありません。

募集人員

リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群	健康福祉学群	芸術文化学群
[社会人選抜] 領域を選択(P.02参照) ●人文領域 ●社会領域 ●自然領域 [編入学者選抜] 「学生募集要項」を確認してください。	言語を選択 ●英語 ●中国語 ●日本語	[社会人選抜]学群一括募集 アビエーションマネジメント学類を希望する者は、1年次秋学期にコース決定のための審査があります。 [編入学者選抜] 「学生募集要項」を確認してください。	専修を選択 ●社会福祉専修 ●精神保健福祉専修 ●健康科学専修	専修を選択 ●演劇・ダンス専修 ●音楽専修 ●ビジュアル・アーツ専修

若干名

出願条件

選抜方式		出願条件	試験科目
社会人選抜		大学入学資格を有する社会人であること。 社会人とは、2022年4月1日現在で23歳に達しており、社会人(主婦等を含む)経験が3年以上ある者(2022年4月入学時に3年目を終える者を含む)。大学受験のために試験勉強をしていた者は社会人とみなさない。 日本国籍または日本の「定住者」「永住者」の在留資格を有する者が対象。	●書類審査、読書リポート等 ●課題図書を課している学群は内容理解度を含む面接 ＊GC学群の面接方法はP.03を確認してください。 ＊芸文学群の審査方法はP.04を確認してください。
編入学者選抜	一般・留学生	①大学を卒業した者または大学に2年以上在籍した者、または2022年3月に2年次修了見込みの者。 ②短期大学または高等専門学校卒業者、または2022年3月卒業見込みの者。 ③専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣が定める基準を満たすものを修了した者。または2022年3月修了見込みの者。 ＊学群が指定する下記の資格等を有していることも出願条件です。	●研究目標リポートを含む書類審査 ●小論文テスト(事前提出) ※定められた提出期間内に小論文を提出します。提出期間・小論文のテーマについては、「学生募集要項」を確認してください。 ●面接 ＊GC学群は希望する専修の言語で小論文、面接を行います。 ＊芸文学群の審査方法はP.04を確認してください。
	社会人	上記①～③のいずれかに該当し、かつ社会人経験が3年以上の者(2022年4月入学時に3年目を終える者を含む)。	

大学の指定する資格

リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群	〈一般・留学生〉 実用英語技能検定準2級または1728点、TOEFL iBT® 34点※1、TOEIC® L&R 420点※1、IELTS™ 3.5 ＊編入学者選抜の社会人の場合、指定資格はありません。
健康福祉学群 芸術文化学群	指定なし(提出不要)
グローバル・コミュニケーション学群	〈一般・留学生〉 ●英語特別専修:TOEFL iBT® 65点以上※1、TOEIC® L&R 650点以上※1、IELTS™ 5.5以上、HKDSE English Language Subject level4以上(留学生のみ) ●中国語特別専修:HSK5級以上 ●日本語特別専修:日本語能力試験(JLPT)N1で総合得点90点以上、日本留学試験(EJU)日本語(記述は除く)250点以上※2、J-CAT275点以上(J- CATについては「学生募集要項」で確認してください。)

注意事項
- ●オフィシャルスコアに限ります。
- ※1 TOEFL ITP®、TOEFL iBT® MyBest™ scores、TOEIC IP®、IELTS™(General Training Module)は対象としません。TOEFL iBT® Special Home Editionは対象とします。
- ※2 日本語は聴解、聴読解、読解の合計(記述は除く)。

日程

日　程	社会人選抜	編入学者選抜 一般・留学生・社会人
出願登録 (インターネット出願)	9/28(火)～10/4(月) 最終日は正午(12時)まで	9/28(火)～10/4(月) 最終日は正午(12時)まで
検定料支払期限	10/4(月)※	10/4(月)※
出願書類提出期限	10/4(月)消印有効	10/4(月)消印有効
デジタル受験票発行開始日	10/29(金) 15時から順次発行	10/29(金) 15時から順次発行
試験日・試験会場	11/6(土) オンライン LA GC BM 健福 芸文	11/6(土) オンライン LA GC BM 健福 芸文
合格発表日	11/12(金)	11/12(金)
入学手続締切日	11/24(水)一括納入(入学金および春学期納入金)	11/24(水)一括納入(入学金および春学期納入金)

※出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

リベラルアーツ学群の領域選択について

リベラルアーツ学群に出願する際は、希望する領域を以下の3つから1つ選択してください。

《 人文領域 》	《 社会領域 》	《 自然領域 》

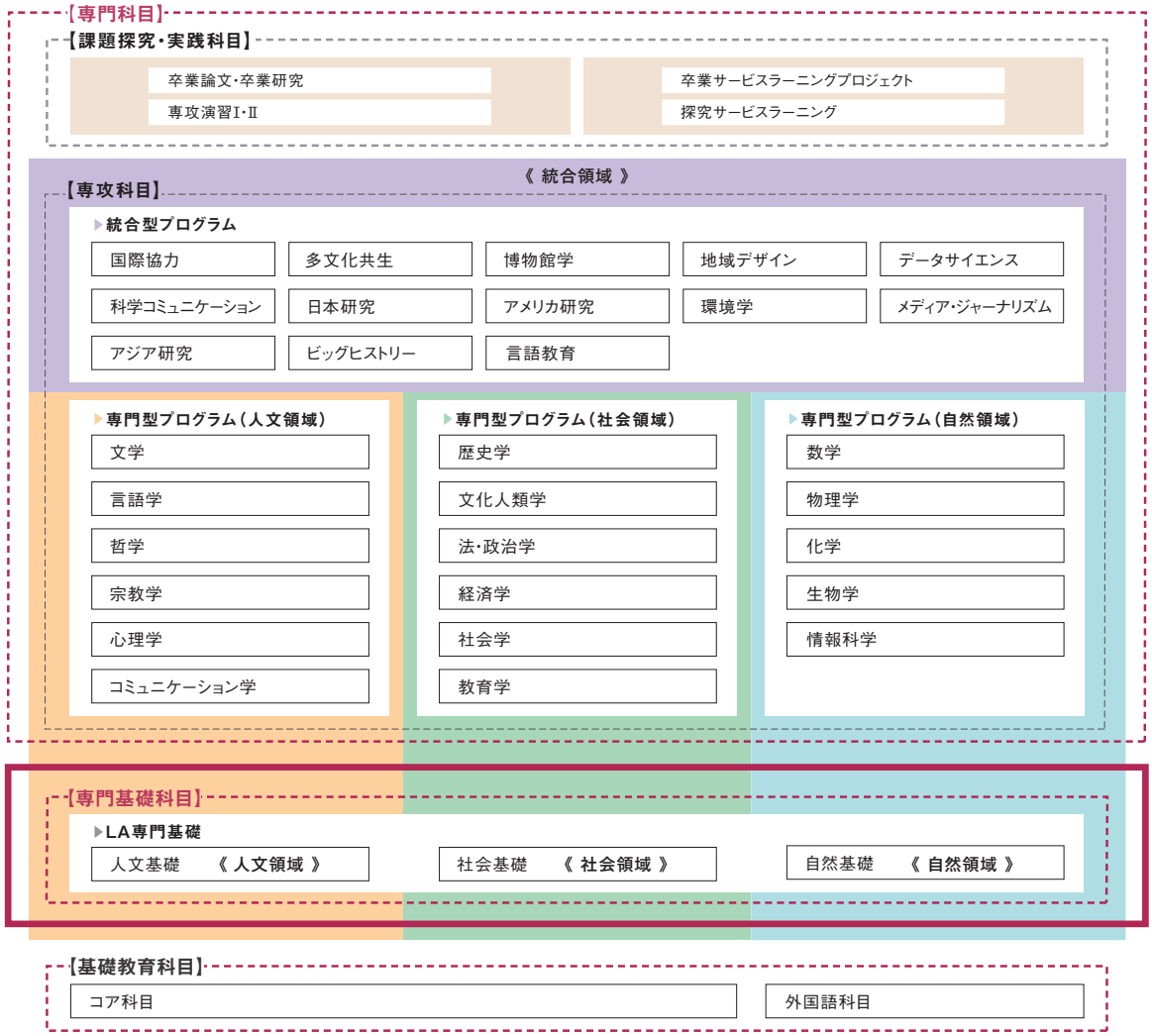
入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。
（入学時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。）

＊卒業時のメジャー（主専攻）は、入学時の領域と異なるものであっても問題ありません。
＊出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を選ぶようにしてください。
＊インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

リベラルアーツ学群への出願時には、3つの領域から1つを選択

2021年から、受験生は出願時に「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択します。この狙いは、好きな領域・得意な領域で学問の基礎的な方法論を身につけ、大学での学びの足場をつくることにあります。また、同時に他の領域も学んで学際的思考を身につけることもめざします。リベラルアーツでの学びを学生の好きな領域・得意な領域から開始し、専門性を育んでいくことを目標にしています。

▶ リベラルアーツ学群のカリキュラムの概要



グローバル・コミュニケーション学群の面接方法について

GC学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。
面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。時間は20分です。
面接では、志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。
選んだ本が書かれている言語で質問をします。

○：面接で必ず使用する言語　△：面接で必要に応じて使用する言語

母語※	入学後、学修を希望する主たる言語	面接で使用する言語			
		日本語	英 語	中国語	備 考
日本語	日本語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	英語	○	○	—	
	中国語	○	—	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
英語	日本語	○	○	—	
	英語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	中国語	—	○	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
上記以外の言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	△	△	○	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。 中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。

＊「母語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

注意事項　面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち1つか2つの言語でも面接を行うことがあります。

芸術文化学群の審査方法について

選抜方式	専修	審査方式	芸文のみの主な出願書類	審査内容
社会人	演劇・ダンス 音楽 ビジュアル・アーツ	小論文型	「活動報告書（芸文版）」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとに面接審査（15分）
編入				

※1「活動報告書（芸文版）」は現在までの芸術に関する活動履歴を記載してください。
※2「小論文」については、「芸術と社会」をテーマとして自分の考えを800字以内でまとめ、他の出願書類と一緒に提出してください。編入学者選抜は、※2の「小論文」に加え、小論文テストを事前提出します。

注意事項
- 志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。
- 面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。